

「自由に地図印刷」

— 操作マニュアル —

Ver. 1.0
2021/10/01

neo *GIS*

目次

1	自由に地図印刷とは？	3
2	使用データ	3
3	機能一覧	4
4	ログイン（起動）	5
5	ログオフ（終了）	5
6	基本操作	5
6-1	サービス画面	5
6-2	地図操作	6
6-3	地図切替	8
6-4	住所検索	8
7	通常印刷	9
8	分割印刷	11

1 自由に地図印刷とは？

自由に地図印刷とは、自由度の高い地図を使って、日本全国の任意の場所の地図を印刷できるサービスです。

さらに、「自由に地図印刷 plus」では、お絵かき機能も搭載しています。地図上に点、線、面の図形、および文字を追加して一緒に印刷も可能となっています。

2 使用データ

本サービスで使用する地図、住所、および使用承認は以下となります。

印刷できる地図。

- ・基盤地図情報

<http://www.gsi.go.jp/kiban/>

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号平 23 情使、第 702 号）」

2021 年 10 月 1 日現在で、2020 年にダウンロードしたものです。

不定期に更新予定です。

- ・地理院地図

<http://maps.gsi.go.jp/development/>

「(国土地理院背景地図等データ利用許諾番号) 2012-005 号」

- ・OpenStreetMap

<https://openstreetmap.jp>

印刷、画像切り出し等に自由度の高い OpenStreetMap (OSM) を使用。

OSM は、世界中のボランティアの方々が作成しているインターネット上の地図です。

住所検索では、下記データを使用しています。

- ・街区レベル位置参照情報

<http://nlftp.mlit.go.jp/isyj/index.html>

- ・電子国土基本図（地名情報）「住居表示住所」

http://www.gsi.go.jp/kihonjohochousa/jukyo_jusho.html

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)を複製したものである。

(承認番号 平 27 情複、第 110 号)」

データの精度に関しまして

使用する住所データ、および地図は、リアルタイムに現況を反映しているものではありません。

精度に関しては、上記それぞれのサイトにて確認をお願い致します。

特に住所データに関しては、自治体によっては、街区（街区レベル位置参照情報）までの特定となります。

住居表示まで整備されている自治体に関しては、上記、電子国土基本図（地名情報）「住居表示住所」サイトにて確認をお願い致します。

また、電子国土基本図（地名情報）「住居表示住所」は、建物を特定するものではなく、基礎番号であることも上記サイトにて確認をお願い致します。

3 機能一覧

本サービスは、基本的には地図印刷サービスですが、その印刷を支援する機能として各種GIS（地図情報システム）機能を装備しています。

地図印刷機能は2種類。

① 標準印刷

印刷用紙1枚の一般的な印刷機能です。
表題、縮尺、注釈を設定可能です。

② 分割印刷

切り貼りして大きな紙地図を作成できる分割印刷です。
これにより、A4、A3プリンターしかない場合でも、A1、A0大の紙地図を作成することが可能となります。

支援機能。

① GIS 基本機能

- ・ 地図操作 : 地図の拡大／縮小、スクロール等。
- ・ 計測 : 地図上で距離、面積を計測可能です。
- ・ 住所検索 : 住所で地図を検索する機能です。
- ・ 地図切替 : 地図を切り替える機能です。
透過度設定、グレースケールも可能。

4 ログイン（起動）

ブラウザのアドレスに、お客様用に指定された URL を入力します。

5 ログオフ（終了）

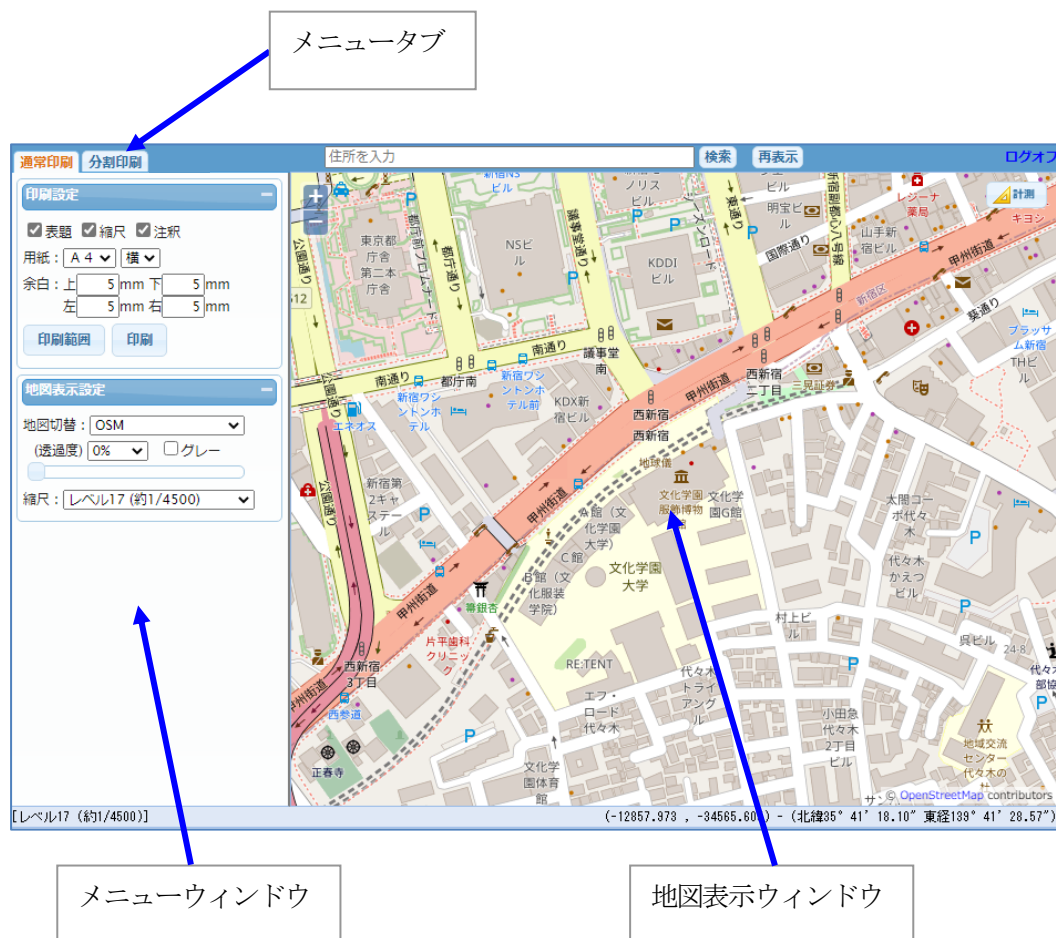
サービスを終了するには、そのままブラウザを閉じるか、画面右上の「ログオフ」アンカーをクリックします。

6 基本操作

6-1 サービス画面

サービスの初期画面は以下となります。

初期画面では、地図は OSM（Open Street Map）で、場所は東京の新宿あたりが表示されています。



メニュータブ：

機能（通常印刷、分割印刷）の切り替えを行います。

縮尺表示 (画面左下)

縮尺は地図によって2種類の概念が存在します。
「6-2 地図操作」の縮尺設定で説明します。



座標 (画面右下)


地図表示ウィンドウ上のマウスの座標を表示しています。
「Webメルカトル座標 (X,Y) 緯度、経度」
の順で表示しています。



6-2 地図操作

地図の基本的な操作方法は以下となります。

地図移動： マウスによるドラッグで行います。

拡大・縮小： マウスのスクロールホイールの前後で行います。
また、画面左上の  によっても可能です。

縮尺設定：

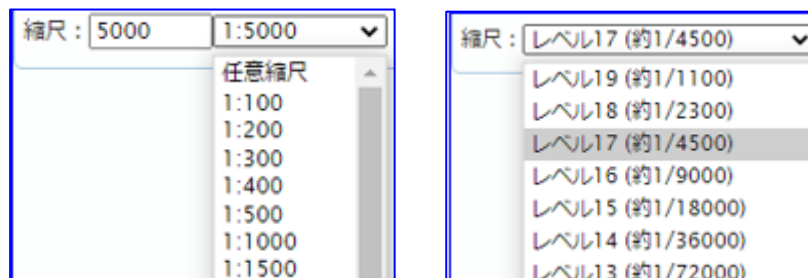
縮尺は地図によって2種類の概念が存在します。

基盤地図情報の場合：

通常の 1/1000 とか、1/25000 とかが使用可能です。
数値入力による任意縮尺も使用可能です。

OSM、地理院地図の場合：

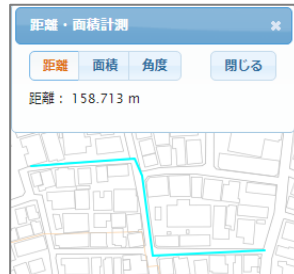
Google Maps で使用されている「ズームレベル」となります。
これは 1/1000 とかではなく、倍々の縮尺となります。
ズームレベルでの縮尺は、緯度によって変わります。
各レベルの大体の縮尺は、レベルの横に表示しています。



距離、面積計測： 地図上で距離、面積、2点間の角度を計測可能です。

地図表示ウィンドウ内の「計測」ボタンをクリックして、「距離・面積計測」ウィンドウを表示します。

地図表示ウィンドウで、距離、面積、角度の計測が可能です。



距離計測

「距離」ボタンをクリック後、マウスで線を入力します。

入力終了はダブルクリックです。



面積計測

「面積」ボタンをクリック後、マウスで領域を入力します。

入力終了はダブルクリックです。



角度計測

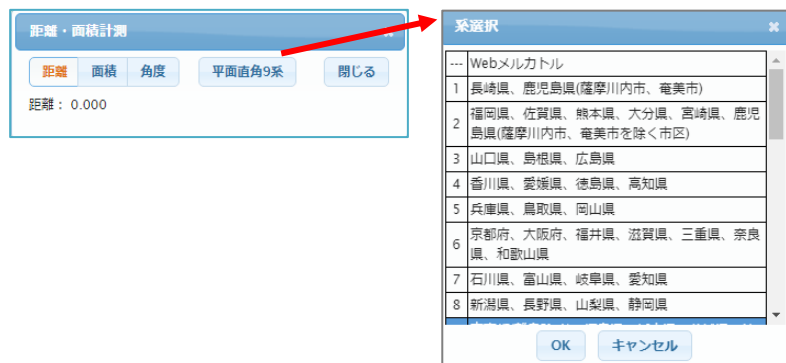
「角度」ボタンをクリック後、マウスで線分（3点）を入力します。

計測の座標系に関して：

表示中の地図の中心座標から、平面直角座標の系を判断し、その系で距離、面積を計算します。

地図表示ウィンドウの地図表示は、Webメルカトルでの表示ですが、距離、面積の計算時は、正確な計測を行うために平面直角座標系で計算しています。

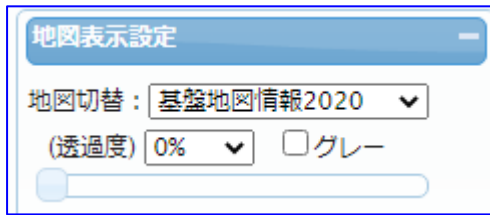
海上等、平面直角座標系が取得できない場所では、系選択のボタンが表示され、手動での系指定が促されます。



6-3 地図切替

印刷する地図を切り替えます。

地図に関しては、「[2 使用データ](#)」を参照願います。



- 基盤地図情報
- Open Street Map
- 地理院地図
(標準/淡色地図/空中写真)

透過度： 地図の透過度を指定可能です。
割合（0%～100%）を、選択リスト、およびスライドバーで指定可能。

□グレイ： チェック ON で、地図がグレースケール表示となります。

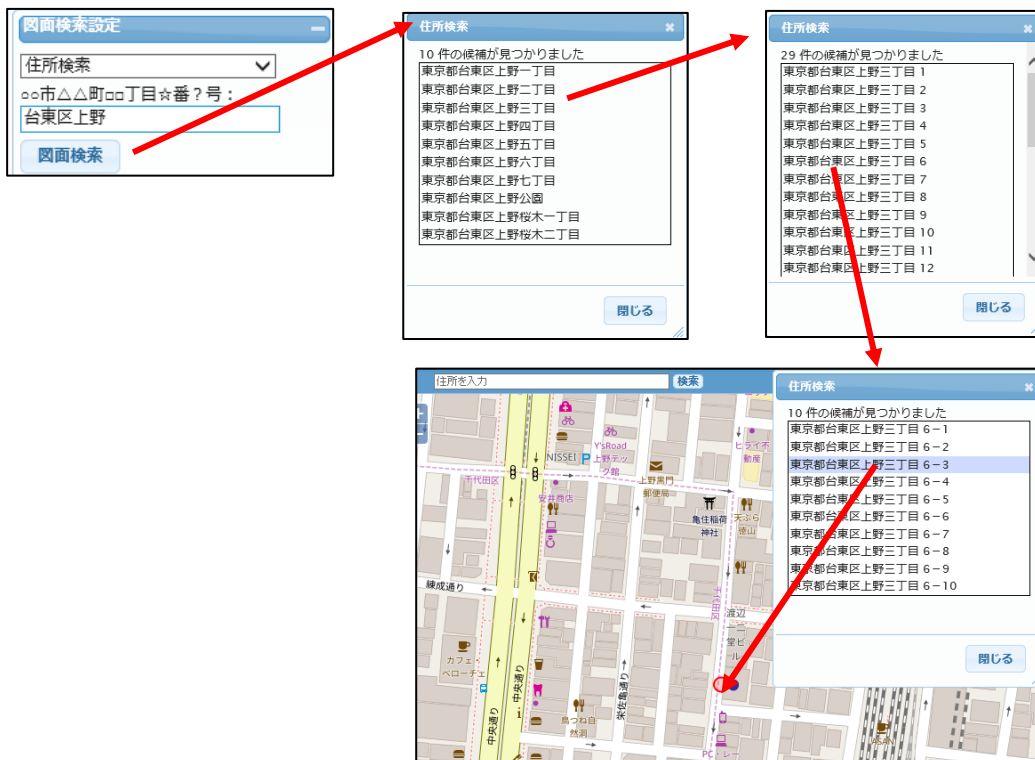
6-4 住所検索

地図の住所検索を行います。



使用している住所データに関しては、「[2 使用データ](#)」を参照願います。

例えば、“台東区上野”と入力して「図面検索」ボタンをクリックすると、下図のように何丁目、何番、何号と順々に一覧が更新され、最後の号を選択すると、その住所が地図検索され地図の中心に表示されます。



7 通常印刷

印刷用紙1枚の一般的な印刷機能です。「標準印刷」タブを使用します。
表題、縮尺、注釈を設定可能です。

標準では、現在表示中の地図の中心点から、現在の縮尺で、選択された用紙に入る領域が印刷されます。

印刷範囲を指定したい場合は、後述「印刷範囲」ボタンで指定します。



チェックボックスのONにより、
表題、縮尺、注釈の有無を指定可能です。

用紙 : B4/A4/A3/A2/A1/A0、および、
縦/横 が選択可能です。

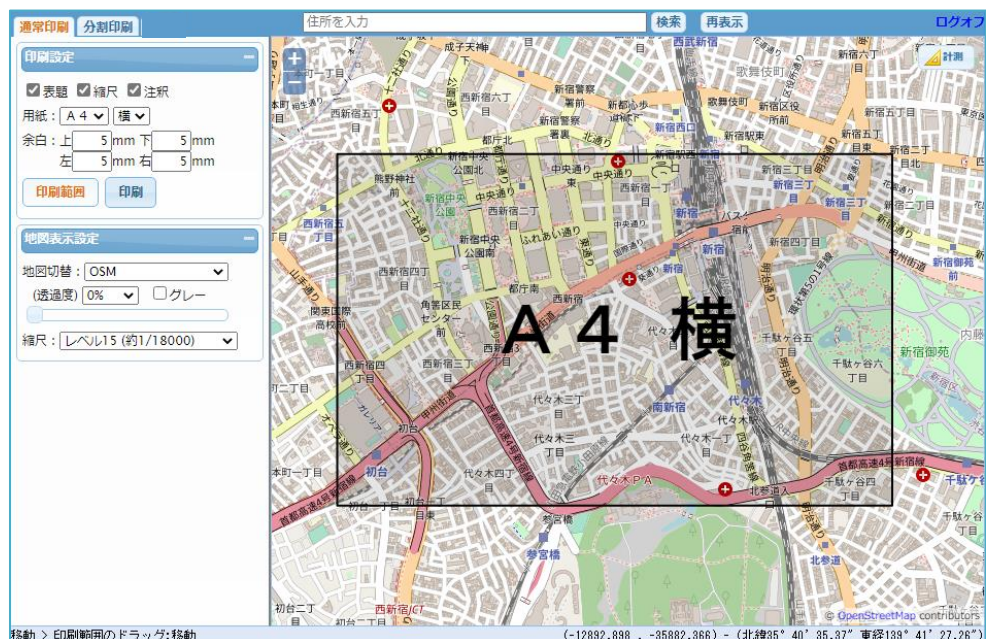
余白 : 上下左右の余白を、mm で指定可能です。
お使いのプリンターに合わせて調整
願います。

印刷範囲 : 印刷範囲を地図表示ウィンドウ上で確認可能です。

「印刷範囲」ボタンをクリックすると、地図表示ウィンドウに、指定用紙での印刷範囲
(うすい黒の枠) が表示されます。

この印刷範囲は、マウスで移動可能です。
この機能で、正確な印刷範囲を指定可能となります。

また、この範囲、縮尺は、「印刷」ボタンのクリック後の印刷プレビューウィンドウでも調整可能となっています。



印刷： 印刷プレビューウィンドウを起動します。

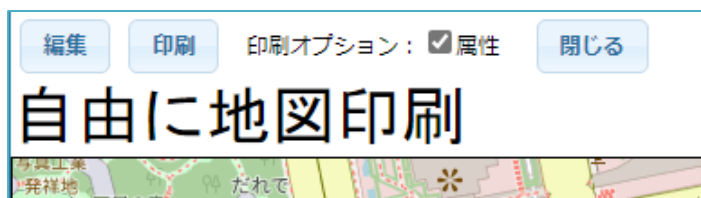
印刷プレビューウィンドウ

表題



縮尺

注釈



編集： 表題、注釈を編集可能となります。
また、地図の移動、縮尺変更も可能となります。

印刷： ブラウザの印刷ウィンドウを起動します。
実際の印刷は、各ブラウザの機能で行います。

印刷オプション 属性： 後述の作図機能で作成したマーカー、線、面も一緒に印刷可能です。
その時に、各図形の属性の吹き出しの ON/OFF を指定します。
チェック ON で、吹き出しも ON となります。

閉じる： 印刷プレビューウィンドウを閉じます。

8 分割印刷

切り貼りして大きな紙地図を作成できる分割印刷を行ないます。

これにより、A4、A3 プリンターしかない場合でも、A1、A0 大の紙地図を作成することが可能となります。

「分割印刷」タブを使用します。

分割印刷設定

用紙: A4 横

余白: 上 5mm 下 5mm
左 5mm 右 5mm

縮尺: 1:500

範囲: クリア 入力

印刷

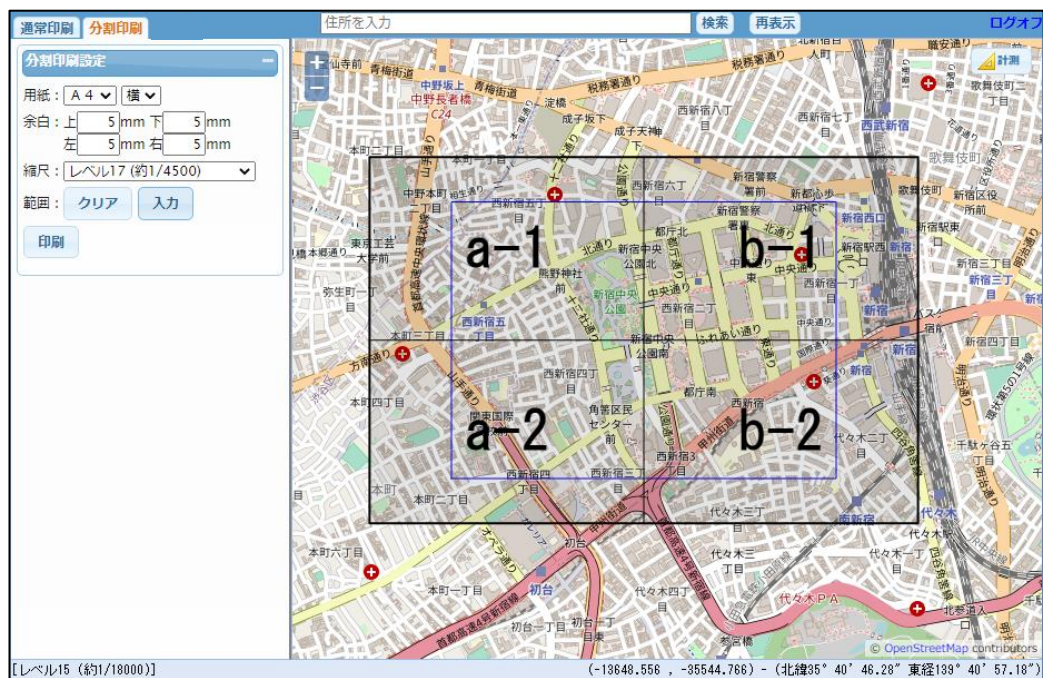
用紙 : B4/A4/A3/A2/A1/A0、および、縦/横 が選択可能です。

余白 : 上下左右の余白を、mm で指定可能です。
お使いのプリンターに合わせて調整願います。

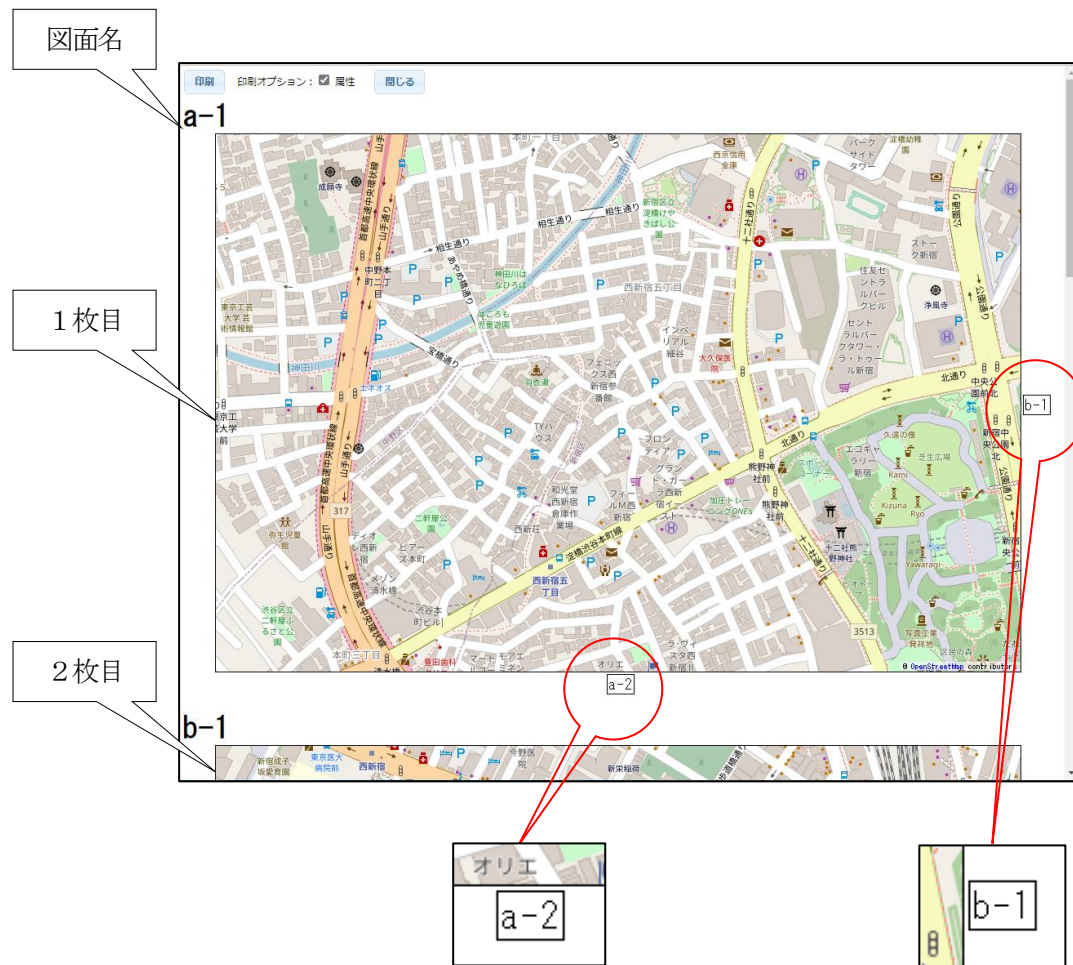
縮尺 : 印刷図面の縮尺を指定します。

クリア : 印刷範囲をクリアします。

入力 : 地図表示ウィンドウで、マウスを使用して印刷したい範囲をドラッグします。
指定用紙、縮尺から、その範囲を含む印刷枚数が計算され、地図表示ウィンドウに表示されます。下図では4枚の印刷となります。



印刷 : 印刷プレビューウィンドウを表示します。



張り合わせしやすいように、のりしろには横の図面名も印刷されます。

印刷 : ブラウザの印刷ウィンドウを起動します。
実際の印刷は、各ブラウザの機能で行います。

印刷オプション 属性 :
後述の作図機能で作成したマーカ、線、面も一緒に印刷可能です。
その時に、各図形の属性の吹き出しの ON/OFF を指定します。
チェック ON で、吹き出しも ON となります。

閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます。

以上